

社内報 11月号

奈良転居

11月6日より新事務所で業務を開始します。最寄り駅は、近鉄橿原線笠縫駅で、徒歩約8分です。11日(土)、12日(日)で、デール奈良店の移転オープンイベント開催予定です。

ここ数年、毎年、社屋に対する投資をしており、どこかに新しい建物ができており、会社の社屋もだいぶ良くなってきました。社員数の増加、建物の老朽化、危険物倉庫の必要性、デール店舗の集客増などの要因で、長期的視点に立って自社所有の建物を増やしてきました。おかげさまで取引先様やお客様からも、「きれいな建物ですね」といい印象をもってもらえているようです。大切なことは、建物が立派であることではなく、そこがキレイに清掃され、メンテナンスされて、気持ちの良い空間であることだと思います。いくらお金をかけて立派に作っても、汚れていたり、そこで働いている人に元気や笑顔がなくては、台無しになってしまいます。ごみを拾うことは、運を拾っていることになる。逆に汚したままで、ごみを捨てることは、良縁を捨てていることになると言われます。当社では、身だしなみなどをしっかりとるように教育していますが、それも同じことだと思います。そうしたことで、毎日過ごしていると良い運に恵まれるのだと思います。おかげ様で、本社にくるお客様からは、「いつもきれいにされていますね」「事務員さんの対応が、明るくて品が良く、素晴らしい」「玄関には、季節ごとの花が咲いたり、飾りつけがあり、心が和みます」皆さんに誉めていただいて、ありがたいことです。こうしたことが、業績をしっかりと下支えしてくれているのだと思います。新しい拠点だけでなく、どこも全員でキレイに活気ある状態を保つように心がけましょう。その場の、いい空気というのは、わかるものだと思います。

ガラスクリーニングコンテスト

10月21日(土)にガラスクリーニングコンテストの全国大会がありました。コロナ禍で5年ぶりの開催でした。会場は、名古屋市栄のナディアパークでした。ビルワークからは、最多の10人が出場し、午前9時半から予選が行われ、上位10人で決勝が行われました。予選を1位のタイムで通過した原選手を筆頭に、上位10人中6人(東京5人、名古屋1人)をビルワークの選手が占めるという大健闘で、ガラスクリーニング業界で圧倒的な強さを示してくれました。決勝では、藤瀬選手が2位に入りましたが、惜しくも優勝は逃しました。4位、5位

にもビルワークの選手が入り、一番減点の少ないベストクオリティ賞を森川選手が受賞し、実力の高さを示してくれました。当日の会場周辺は、名古屋祭りが開催され、NHKで「どうする家康」を放映されていることもあり、三英傑のパレードは久しぶりに多くの人で賑わいました。河村名古屋市長も表彰式に駆けつけ、終了後のパーティーには大村愛知県知事も来てくださいました。



出場したビルワークの選手たち



2位の藤瀬選手



表彰式で河村市長と



名古屋祭り(大津通にて)

下半期に向けて

上半期が終わり、下半期が始まりました。上半期は、数値的な結果としては、ほぼ発表している計画通りに推移し、前年を上、利益ともに上回ることができました。前年は、ウッドショックはじめいろいろなコストの上昇で、利益が減少してしまいましたが、取り戻すことができた感じです。コストダウン、売上の増大による量的メリット、そして価格転嫁など、様々な要因、努力の結果だと思います。多くの現場数があり、すべての社員、協力業者様の努力により、会社全体で1パーセントほど、売上に対する粗利益の利益率が向上しました。1パーセントですが、上期売上約40億とすると、4千万円の増加です。これはとても大きいものです。それに効率化も図り、売上に対する販管費率も低く抑えることができました。金額的には社員数も増え、増えていますが、それ以上に売上が伸びて利益が増えました。売上の内容は、毎年のことですが、世の中の変化は、大きくて、今年も大きく変

わりました。想定はされていたことですが、新築着工の減少、ベランダのある家の減少は、さらに大きく進みました。また、羽アリの発生も減少しました。若い働き手の減少、人手不足も進んでいます。材料単価の上昇は、昨年ほどではないかもしれませんが、やはり上昇をしています。最低賃金の上昇もあり、労働単価が上昇しており、それにより色々な物の値段が上昇してきています。今後は物流コストの上昇が大きくなっていくことでしょう。そうした前年よりマイナスな部分は多くありましたが、常に、新しいビジネスの種を掘り起こし、新しい取引先も開拓して、そうしたことが、実を結んだ部分もあり、前年を上回ることができたと思います。当社としてできることは、やはり品質、サービスなど、足下をしっかりと見つめて、全員で精度を高めてお客様への満足度を高めていくことです。そうすることで、売価でも価格転嫁を進められ、コストにおいても効率性のアップなど少し低く抑えることもできるでしょう。そうしたわずかなパーセントの違いが大きな差になります。優良企業と言われる会社と利益が出ていない会社の売上に対する利益率の差は、一桁のパーセントぐらいしかないものです。でもその差が大きく、それを生み出すための努力は、大変なものです。

最初に挙げたいろいろな変化は、今後にもさらに進むと考えた方がいいでしょう。ただ一方で、増えていることも沢山あります。ベランダが減っていますが、乾燥機は増えていますし、新築は減っていますが、改修工事は増えていますし、解体、撤去の仕事も増えています。最近、シロアリの発生は減っていますが、害獣、害虫などは増えています。高齢化はしていますが、一方で家の管理、空き地や植栽の管理を外部委託する人は増えています。人手不足ではありますが、逆にいい人材のいる会社になれば、選ばれやすくなります。戸建て新築は、全体では減っていますが、エネルギー効率の良い住宅、電気自動車に対応した住宅は、求められています。中古住宅、中古不動産の活用は、求められており、若い人の価値観にも変化が見られ、古くて良いものを活用しようという思いが強いです。若い人の方が将来に向けて環境に対する意識が高いようにも思えます。生活スタイルも地域に根差した、ナチュラルな生活を望む人が増えているように思えます。下半期は、来年も踏まえ、戸建て以外の建設物の仕事をさらに広げていくことが、必要だと思います。新しい取引先の開拓も進めて、見積もりや現調などをまず積極的に行い、そうしたことがあって数字になって結

果が出てくると思います。創エネ関係の仕事はさらに増えてくると思いますので、すべての部門で会社全体で営業活動をしていくことが必要です。公共工事の受注に向けてスタートを切っていきましょう。リフォームでは、大型の提案が増えてきましたので、提案力設計力、魅せる力も求められてきます。不動産を絡めて、こちらから仕掛けていくような仕事も手をつけていきたいです。一方で優良な不動産を所有し、安定して収益をあげていくビジネスも広げていきたいところですが、世の中全体では、新築住宅は減少傾向ですが、当社が建てる新築住宅は、まだまだ少ないので、さらに増やしていき、中古住宅の供給も広げていきたいところですが、さらに、来期に向けて、新しい種を蒔いていきましょう。

経営審査事項を取得

建設工事の公共工事への入札参加資格となる経営審査事項を取得しました。建設業 29 業種中で、建設業許可を取得している業種の中から防水、塗装、内装仕上げ工事の3種で取得しました。過去には、取得していた時期もあったのですが、民間工事だけで仕事をしており、入札に参加することがなく取得をやめてから長い期間が経ったのですが、公共建物の改修工事の増加や新築着工件数の減少もあり、少しずつではありますが公共工事も増加させていく予定です。民間工事においても戸建て住宅以外の工事が増加しており売上において多くを占めるようになってきました。当社の技術が生かせるところは多くあ

ると思われます。

育児休業規程の改定

時短勤務期間が、小学校3年生修了の年度末まで、延長になりました。

エスカレーターの歩行禁止

名古屋市で、エスカレーターを歩行することを禁止する条例ができました。歩行することで怪我をする人がいるそうです。また、全員が2列で立っている方が、時間当たりを上昇できる人数は多いそうです。ただ、他の市町村でそうした条例が出来ているところもあるようですが、なかなか守られていないのが実態のようです。

施工事例紹介

- 施工場所 奈良県 生駒郡
- 工事名 草引き・伐採・剪定工事



施工前



施工後

- 担当 住宅メンテナンス事業部 奈良営業所 廣岡 尚武

玄関前の庭～中庭の草引き・剪定・伐採の依頼をいただき施工となりました。施主様が入院していたことと、前の庭師さんが引退してしまったこともあり、庭の草木が大分伸びてしまって大掛かりな工事となりました。特に、地面に生えていた雑草を刈る際には、庭石等があるため、草刈り機で粗刈り後、手作業で草引き作業となりました。また、松等の剪定に関しては、しばらく手入れが出来ていなかったところを、一度短く切ったりリセットすることにより、新しい芽が出てまた綺麗な松になるように剪定しました。玄関前の庭木は、特に茂っていたのをカットしたことにより、玄関に日の光が差し込むようになり明るくなったと喜んでいただけました。

ちょっと一言

「チャレンジ」

建設事業部 各務原店
浅野 夏子



お疲れ様です。建設事業部各務原店の浅野です。早いもので、今年も残り二か月となりました。2023 年皆様はどのように過ごされましたか？

私は、今年 SUP ヨガにチャレンジしました。若い頃は、スノーボードなど外で遊ぶことをたくさんした気がします。子供ができてからは仕事・家事・育児であつという間に1日が終わり、なかなか自分が何かをする時間を作ることができませんでした。二人の息子も成長し、この1.2年で自立をして何十年ぶりに時間にゆとりができました。この歳になって新しいことを始めるのは勇気があることですが、友人がSUPヨガのインストラクターということもあり、初めて SUP ヨガにチャレンジしました。SUP(サップ)とは、スタンドアップパドルボードの略で、サーフボードよりも少し大きめのボードに立ちパドルを漕いで水面を進んでいきます。ボードの上でバランスをとることで体幹も鍛えられます。バランスの悪いボードの上でヨガ？と、初めは不安でしたが、暑い夏でも川の上は涼しく、バランスが崩れて川に落ちるスリルもあり楽しかったです。そして、ヨガよりもハマったのが SUP！！川では、上流へひたすら漕ぎ、そして景色を見て、時には寝転がり目を閉じて川のせせらぎを聞きながら下る。海では、海からしか行けない砂浜へ行ったり、洞窟に行ったり、そして地平線を眺めながらひたすら進む。日常では、いろんなことを考えがちですが、SUPの上では、気持ちを落ち着かせて過ごすことができます。次は、福井の九頭竜湖で紅葉を見ながら SUP にチャレンジしたいです。暑いのも寒いのも嫌い、虫も嫌いな私がこの歳になって、外で楽しむ趣味ができるなんて自分でも驚きですが、離れて暮らす息子も一緒にやってみたくて今から来年の夏を楽しみにしています。

2023 年は、楽しいものにチャレンジしましたが、資格取得や自分でも驚くような新しいことに 2024 年もチャレンジしたいです。

入社社員紹介

- ★伊奈 秀晃 住宅メンテナンス事業部 三河営業所 36 歳
趣味:ドライブ・釣り・カメラ
「自動車関係の仕事をしていましたので学んでいくことは多くありますが、工務の作業をしっかりと身に付け業務に貢献できるよう努めていきます。よろしくお願ひいたします。」